



UNITE FOR GOOD

OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN  
W E E K L Y R E P O R T



設立 昭和 63 年 (1988) 5 月 23 日  
事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋 1-5-12 心斎橋アーバンライフ907  
TEL. (06) 6244 -1008 FAX. (06) 6244 -1010  
WEB. http://sembarotary.club E-mail : semba@cocoa.ocn.ne.jp  
例会 毎週月曜日・12 時 30 分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244 -1111  
会長 藤井 宏明 幹事 篠藤 敦子 会報広報委員長 中井 崇

四つのテスト／言行はこれに照してから Ⅰ. 真実かどうか Ⅱ. みんなに公平か Ⅲ. 好意と友情を深めるか Ⅳ. みんなの為になるかどうか

第1600回 例会 2026年 (令和8年) 1月19日  
(職業奉仕月間)

本日のプログラム	(本日のプログレス 洪 理恵 副SAA)
○ ロ-タリ-ソング 「船場ソング」	
○ 会長の時間 ○ 幹事報告 ○ 委員会報告 ○ ニコニコ箱報告 ○ 出席報告	
○ 卓 話 「裁判以外の紛争解決方法 ～「訴えてやる!!」は、ちょっと待った!!」～ 山川 良知 会員	

前回 (1月13日) 例会記録

- ・冬景色
- ・手紙
- ・トライエブリシング

1. 1月お誕生月会員お祝い

- 大嶋 捷正 会員 (1月 1日)
- 平山 明彦 会員 (1月 2日)
- 井澤 武尚 会員 (1月 4日)



2. 会長の時間 藤井 宏明 会長

皆さま、新年あけましておめでとうございます。  
皆様ともに、このように新年の例会を迎える事ができ大変嬉しく思います。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。  
さて、2026 年は「丙午(ひのえうま)」の年にあたるそうです。  
丙午は、火のエネルギーが強く、「物事が動き出す」「変化が表に現れる年」とも言われています。  
良くも悪くも勢いのある年だからこそ、準備してきたものが形になりやすい。  
私は今年を、次の節目に向けて、一步踏み出す年にしたいと考えています。  
私の会長年度も、残すところ半年となりました。  
後半に向けては、日々の例会や奉仕活動を大切にしながら、40 周年、そしてその先につながる布石を、より一層強めていきたいと思います。引き続き、皆さまのご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。  
さて、1 月は「職業奉仕月間」です。

ここで改めて、職業奉仕とは何かを少し整理してみたいと思います。

国際ロータリー第2660地区の「ロータリー百科事典」では、ロータリーの目的について、「日々の仕事を通して世の中に貢献するために、奉仕の心を育て向上させること」と記されています。

と記されています。

奉仕とは、特別なことをすることではなく、他人のニーズを満たすことを、自らの責務として行うこと。そして職業奉仕とは、自らの職業を通じて、社会のさまざまなニーズを、できる限り完全な形で満たそうと努力し続けることと説明されています。

日々の仕事を疎かにせず、誠実に向き合い、その積み重ねによって、自分自身の職業の品位や道徳水準を高め、社会から信頼される存在になる。

それこそが、ロータリアンに求められる姿であり、日常の職業活動を通して、職場の仲間や取引先、さらには地域社会の模範となることが、ロータリーにおける「職業奉仕」であると述べられています。

この考え方は、昨年10月に実施された宮里パストガバナーによる研修で語られた、「ロータリーにおいて最も重要な奉仕活動は、職業奉仕である」というお話とも、しっかりと重なっていると感じています。

今月下旬には「職業奉仕フォーラム」も予定されています。

より詳しいお話は、その場で改めて学ぶ機会があると思いますので、今日はぜひ、自分自身の仕事の在り方こそが、最大の奉仕であるという原点を、少しでも心に留めていただければと思います。

そしてクラブ運営についてですが、年末のクリスマス家族懇親会の間でもお話ししましたが、現在、片岡戦略計画委員長を中心に、クラブの理念・ビジョンが整理され、さらに中長期的なクラブの方向性・計画も、形となりました。

まさに今、「準備の段階」から「実行へ向かう段階」へと準備が整ったところです。

そして、林会員を実行委員長とする「40周年記念実行委員会」も、いよいよ活動を開始いたします。戦略として描いてきた将来像を、具体的な取り組みへと落とし込み、クラブ全体で40周年を迎える準備が、本格的に動き出す一年になります。

2026年は、まさに後半年度の充実と、40周年への助走が重なる、大切な一年です。

一つ一つの例会、一つ一つの奉仕、そして皆さまそれぞれの職業の現場が、未来につながる礎になると信じています。

本年もどうぞ、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆さまにとって、そして大阪船場ロータリークラブにとって、実り多き一年となることを心より願い、新年最初の会長の時間とさせていただきます。

本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

### 3. ニコニコ報告

ニコニコテーマ……新年明けましておめでとうございます 本年もどうぞよろしくお願い申し上げます

大嶋、平山、井澤、各会員……1月お誕生月

甚田、林拓、瀬島、大嶋、各会員……1月創立記念日

森田会員……1月結婚記念日

### 4. 出席報告 林 拓 SAA

会員総数 47名 出席率計算会員数 46名 出席会員数 39名(オンラインなし) 出席率 89%

第1596回(12月8日) 修正出席率 98%

### ☆☆☆ 新年会員懇親会 ☆☆☆

令和8年1月13日(火) 於:セントレジスホテル大阪 18:00~20:00

司会 原山 歩 親睦委員長

- ◎挨拶 藤井 宏明 会長
- ◎乾杯 澤田 宗久 会員
- ◎会長特別企画 「タイムマシンで遊べ！」
- ◎閉会挨拶 山川 良知 副会長
- ◎手に手つないで



新年会員懇親会がセントレジスホテルで開催されました。参加人数は39名でした。  
藤井会長のご挨拶、澤田会員の乾杯で賑やかに始まり、大いに親睦を深めました。  
今年は、会長より会員の皆さんにシークレットで企画された「タイムマシンで遡れ!!」をゲーム形式で楽しむことができました。  
そして山川副会長の閉会のご挨拶のあと、手に手つないでを歌ってお開きになりました。

## 新年放談（午年）

◎ 「ゴルフ交友の歴史～男女トッププロとの思い出」 井澤 武尚 会員



1990年代(平成元年以降)当社としてC.Iを確立、会社CMをラジオ・TV等で放送すると同時に、ゴルフトーナメントに協賛させて頂きました。

当時ゴルフ人気は高く、経済界の話題としてもゴルフ談義に沸いていました。

ゴルフレッスン番組の視聴者も多かったと記憶しています。

当時男子のトッププロは尾崎将司、青木功、中嶋常幸であり、その後に多くのプレーヤーが歴史を創ってこられました。女子プロの世界は樋口久子、岡本綾子、小林浩美、平瀬真由美等のトッププロが世界に

チャレンジ。数多くの優勝を達成、同時に日本女子プロの世界における、今日の発展に繋がる育成のための努力をしてこられました。その努力が高く評価されています。

本日は、私が一緒にプレーした男女プレーヤーとの感想を述べさせていただきます。

先ず、昨年12月78才で亡くなられた尾崎将司プロ。尾崎健夫、直道プロ、深堀圭一郎、伊澤利光、片山晋呉、藤田寛之、宮本勝昌、池田勇太。海外プロのタイガーウッズのプレー観戦、そしてリー・ウエストウッド、アーニー・エルス、コリン・モンゴメリーとのプレー。谷原秀人、木下稜介、そして最近の堀川未来夢、平田憲聖、石川遼プロ等です。

女子プロとしては平瀬真由美プロ、村口史子、有村智恵、諸見里しのぶ、古閑美保、リサロッテ・ノイマン、アニカ・ソレンスタム、佐伯三貴、渡邊彩香、青木瀬合奈、申ジエ、穴井詩、大里桃子、菊池絵里香、永峰咲希、稲見萌寧、神谷そら、河本結、そしてJLPGA会長の小林浩美プロ等であります。

◎ 岡本 茂 会員



阪神タイガースは、昭和39年に藤本で優勝したあと、昭和60年に吉田で優勝するまで21年かかりました。また、その次に星野で優勝するのに18年かかっています。かつては、阪神というチームの優勝は、20年に1回あるかないかでした。その時代の阪神ファンにとって、優勝というものは、歴史的行事であり、それほどに有難いものでした。

昭和40年～50年代の子供の頃、貧打線、万年2位といわれながら、常勝巨人と毎年のようにペナントレースを争って、最後はお決まりのように力負けしていた阪神ですが、それにもめげず、いつも変わらず懸命に応援していた一オールドファンとして、近頃の阪神の活躍は見違えるようです。今年、藤川で連覇なるか。静かに見守りたいと思います。

◎ 松村 和也 会員



新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。新年の挨拶に際し、何を話そうかと、大先輩の岡本さんに相談したところ、自分の性格や仕事に対する考え方について触れるのが良いのではないかとアドバイスをいただきました。24歳と36歳の時の自分を比較しながら、どのように成長してきたのかをお話したいと思います。あまり上手にはお話できませんが、ぜひお付き合いください。

私が24歳の時、社会人としての第一歩を踏み出した頃のことを思い出します。当時、私の父も一緒に仕事をしており、社員数は約20名の小規模な会社でした。そこで、先輩職人たちに追いつくためにはどのように努力すれば良いかを考え始めた時期でした。

会社の勤務時間は朝8時から夜9時まででしたが、先輩たちの仕事を毎日見ているうちに、彼らが意外に多くの休憩を取っていることに気づきました。そこで、私は朝5時半に家を出て6時半には会社に着き、午後11時まで仕事をすれば毎日約5時間のアドバンテージを得られると考え、数年のうちに先輩たちの5年分を追い越せるのではないかと考え仕事していた時期でした。

その時期は、まるでアメリカン・フットボール部時代のトレーニングのような考え方をしていました。朝5時半から働き始め、夜は12時に帰宅するという生活を続け、父もその努力に付き合ってくれました。こうした経験があったからこそ、今の自分があるのだと思います。35歳くらいになるまで、その流れは続きました。

36歳の頃、つまり2014年は、私にとって特に記憶に残っている年です。当時、大阪での主要なお客様の仕事が茨城県に移管されるという話が持ち上がり、周囲はとてもしどろしどろしました。私たちの業界では、通常、溶接の納期は1~2日であり、今日の注文が明日か明後日には納品されなければなりません。しかし、もし仕事が茨城県に移ってしまえば、納品が間に合わなくなると思いました。そのため、「ついていきます」と宣言しましたが、周囲の協力工場からは「やめておけ」と強く反対されました。それにもかかわらず、私は周りの意見に従わず、2014年に決断しました。大阪の柏原で仕事をしていたのですが、茨城県のお客様の工場が近くにないかとGoogleマップで調べ、千葉県柏市に工場を作る企画を立てました。市役所に連絡し、工場の設立を提案したところ、こちらの要望に迅速に応じていただきました。今では柏の工場は茨城県のお客様の仕事を一手に受ける工場になっています。

そして、今年、48歳になる飛躍の年になるのではないかと周囲から言われています。過去一年間はさまざまな方にそう言われてきました。今年は東北地方に新たな工場を計画していることも、その流れの一部に感じています。今年、私自身の成長や次の12年間に向けての新たなスタートの年になると期待しています。ご清聴ありがとうございました。

## ◎ 三重 慶三 会員



皆様、あけましておめでとうございます。

改めまして、昨年10月に新規入会しました三重です。本年もよろしくお願ひいたします。

大阪船場ロータリークラブの一年のスタートとなるこの新年例会で、年男として卓話の機会をいただき、ありがとうございます。

皆さんの前で話すのは、インニシエーションスピーチ以来二度目ということで、やはり非常に緊張しています。ですが、しっかり前を向いて、お話できればと思います。

私は来月2月で48歳を迎えます。生まれた年が昭和53年、1978年ですので、人生4度目の年男ということになります。前回はどうかかなと振り返ってみますと、12年前の2014年は、ちょうど消費税が5%から8%にあがり、景気も冷え込む中、アベノミクスによる金融緩和が行われていました。そんな中、個人商店だった会社を株式会社化し、代表取締役として社長に就任しました。

前回の年男はそのような年でした。さらに24年前の2002年、日韓ワールドカップの年でした。

社会人2年目で、まだ独身だった私は、今では考えられませんが、かなりの愛煙家でした。セブンスターを1日2箱。

当時は1箱250円が280円に値上がりしただけで、「世知辛い世の中になったなあ」などと文句を言っていた記憶があります。それが今では560円。結婚を機にタバコはやめました。愛煙家の方には失礼ですが、やめておいて本当によかったなと思っています。

さらにさかのぼると、1990年。バブル経済が崩壊した年ですが、当時12歳だった私は、経済のことなど何も分からず、少年ジャンプで読んだ『スラムダンク』に完全に影響され、その勢いでバスケットボールを始めました。

今振り返ってみると、午年というのは、社会の大きな流れの中でも、また自分自身にとっても、何か新しいことが始まる「節目の年」になることが多いように感じています。

そんな年を迎える2026年の自分の目標なのですが、運営している学習塾の3校目を新たに開校することになりました。

場所は、交野市の星田駅前、春ごろの開校に向けて準備をすすめています。

その中で少し困っていることがありまして、実は少し講師が不足しております。

もし、皆様のお知り合いの方で、塾講師をしてもらえる学生さんや社会人の方がいらっしゃいましたら、ぜひともご紹介よろしくお願ひします。本業の金属リサイクル部門を含め、未来のこどもたちにとって、より良い社会環境を作る一助になれるよう、今年も頑張っていきたいと思ひます。

また、大阪船場ロータリークラブの一員として、社会に奉仕し続けることができるよう、皆さんから沢山勉強させていただき、学び多き年男として、この一年を過ごしていけたらと思ひます。

そして皆様にとっても、今年が実りある良い年であることを願っております。

以上で終わります。ご清聴ありがとうございました。

## タイムマシンで遊べ!

アフター8の会(藤井、篠藤、大島(弥))

みなさま、楽しんでいただけましたでしょうか? 正解と各テーブルの解答を照らし合わせてみたいと思います。

### ①タイムマシン1号



A 原山会員 B 山川会員

A : 4テーブルが正解

(他の解答: 大久保会員、塩尻会員、清水会員)

B : 2テーブルが正解

(他の解答: 大久保会員、片岡会員、北野会員、  
岡本真太郎会員、中村会員)

### ②タイムマシン2号



A 岡本茂会員 B 藤井会長

A : 2テーブルが正解

(他の解答: 片岡会員×2、俣野会員、井澤会員、大久保会員)

B : 正解テーブルなし

(他の解答: 洪会員×5、大嶋会員、篠藤会員、  
岡本真太郎会員、中村会員)

### ③タイムマシン3号



A 野田会員 B 大島会員

A : 6テーブルが正解

(他の解答: 大島会員)

B : 3テーブルが正解

(他の解答: 松村会員×2、天野会員、洪会員)

### ④タイムマシン4号



A 前川会員 B 小中会員

A : 4テーブルが正解

(他の解答: 林英彦会員、瀬島会員、天野会員)

B : 正解テーブルなし

(他の解答: 天野会員×2、篠藤会員×2、  
山川会員、瀬島会員、中西会員)

### ⑤タイムマシン5号



A 岡本(真)会員 B 中村会員

A : 正解テーブルなし

(他の解答: 岡野会員×3、中西会員×2、澤田会員、竹内会員)

B : 正解テーブルなし

(他の解答: 高木会員×3、藤井会員×2、岡野会員、天野会員、  
岡本真太郎会員、中村会員)

⑥タイムマシン6号



A 小島会員      B 篠藤幹事      C 小山会員

A、Bとも正解テーブルなし

Aの解答：林拓会員×4、林英彦会員、小山会員、北野会員

Bの解答：井澤会員×3、大嶋会員、中村会員、澤田会員、平山会員

C：1テーブルが正解

(他の解答：片岡会員×3、大嶋会員×2、清水会員)

7テーブルで戦ったタイムマシンで遡れ！ですが、私達アフター8の会メンバーの予想を裏切り、タイムマシン3号A野田会員が6テーブルで正解！野田会員は見事「子供の時から一緒だ〜」賞をゲットしました。その他にも原山会員、前川会員は4テーブルが正解、私大島弥生も3テーブルで正解となりました。この4人は成長がな〜い！いえ面影あり！ということですね。ところで、全く正解者がいなかったタイムマシン搭乗者が6名もいました。藤井会長、小中会員、岡本(真)会員、中村会員、小島会員、篠藤幹事です。この6名は成長とともに化けましたか？でもちょっと解答を見てみると、藤井会長は洪会員と答えた方が5テーブル、岡本(真)会員は岡野会員と答えた方が3テーブル、中村会員は高木会員と答えた方が3テーブル、小島会員は林(拓)会員と答えた方が4テーブル、篠藤幹事は井澤会員と答えたテーブルが3テーブル、小山会員は片岡会員と答えたテーブルが3テーブルと、それぞれ当たっていないのに多数のテーブルで同じ解答、とっても不思議な現象となりました。ということは…、藤井会長と洪会員、岡本(真)会員と岡野会員、中村会員と高木会員、小島会員と林(拓)会員、篠藤幹事と井澤会員、小山会員と片岡会員はそれぞれルーツが一緒？似ているのかも！ということがわかりました。どうでしょ〜？

今回はタイムマシン1〜6号まで打ち上げました。また機会があれば7号以降も打ち上げたいと思います！乞うご期待。



正解率が一番高かったHテーブルの会員の皆さんに、藤井会長よりプレゼントが贈呈されました。

1月度理事会報告

令和8年1月13日(火) 於:セントレジスホテル 16:30~17:20

【承認事項】

1. 12月度会計報告 承認
2. 後期米山普通寄付金について 一人あたり3,000円で141,000円 承認
3. 後期地区運営資金について 一人あたり8,500円で399,500円 承認

☆次回1月26日(月)例会予定

・職業奉仕フォーラム ~14:00

・クラブ戦略委員会 11:30~